

第74期

報告書

平成19年4月1日～平成20年3月31日



株主の皆さまへ

ますますご清祥のこととおよろこび申し上げます。このたび、代表取締役社長に就任いたしました柳澤勝久です。株主の皆さまには、前任の二木に引き続き今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻をよろしくおねがい申し上げます。

さて、当社第74期（平成19年4月1日から平成20年3月31日まで）のご報告にあたり一言ご挨拶申し上げます。当期の経済環境は、好調な輸出に支えられ穏やかながら拡大基調が続いておりましたが、夏場以降には米国発サブプライムローン危機の影響を受けた為替や株価が変調をきたし、さらに穀物など原材料価格の上昇が加わり、景気の先行きに不透明感が増す推移となりました。

とりわけ当社グループの主力商品であります石油製品は、ニューヨーク市場で1バーレル130ドルを超えるまでとなりましたように原油価格が世界的に高騰したことから、仕入価格の大幅な上昇が先行する展開となりました。

仕入価格の高騰に見舞われたエネルギー業界におきましては、仕入価格の上昇に応じた適正な販売価格の確保が至上命題でありました。一方で、業界間に垣根のない「複合エネルギー時代」にあって、ガス対電気の競合は激しさを増すばかりであり、個々の企業にとりましては、生き残りをかけた大競争の真っ只中にあります。その結果、選択と集中戦略から系列を超えた企業間の統合や営業権譲渡、充填および配送の業務提携や共同化による物流の合理化など構造改革がますます活発化しております。

今地球温暖化問題での一番の課題はCO₂の削減となっておりますが、サンリングループは、環境に配慮した「エネルギーのベストミックス」をスローガンに掲げエネルギーの供給をすすめるとともに、新たなリフォーム事業等をつうじて生活者が求める「総合生活サービス」の高度化をはかってまいります。また、お客様に安心してご利用いただける事業者として保安の充実、コストの削減に引き続きつとめてまいります。

サンリングループは、今後の10年、20年を見据え、地域に根ざし、地域に選択される企業として変革と競争に果敢に立ち向かえるよう総合力を強化してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

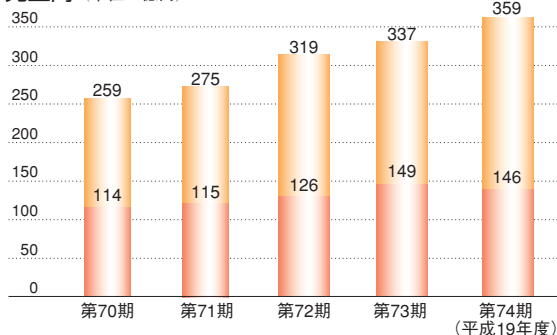
柳澤勝久

平成20年6月

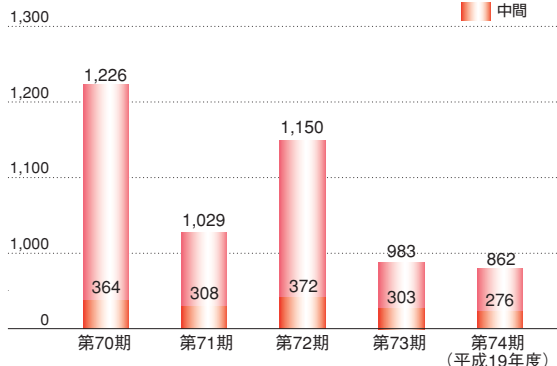
営業の概況（連結）

■財務ハイライト

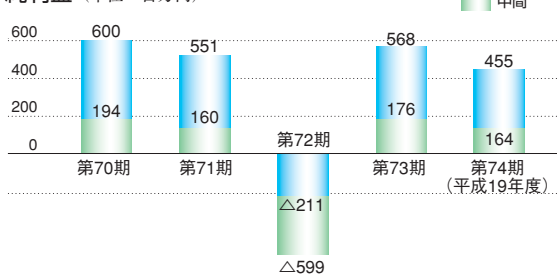
売上高（単位：億円）



経常利益（単位：百万円）



純利益（単位：百万円）

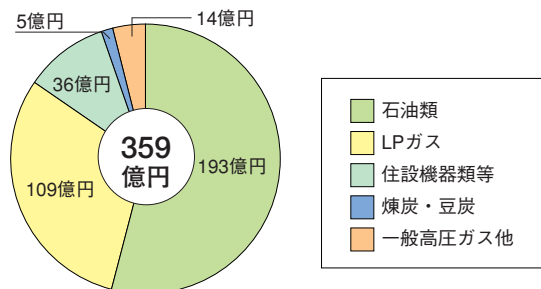


石油事業部門では各種の販売施策により新たな集客と固定客の確保につとめました結果、ガソリン等自動車用燃料は堅調な推移となりました。一方、灯油等暖房油では価格動向を踏まえながらの戦略的な営業を展開いたしました。LPガス事業部門ではバルク供給化および充填設備の効率化による物流コスト削減をすすめ、その成果を販売価格に反映できるよう営業活動を展開してまいりました。バルク供給は2万3千戸を超え、民生用の販売数量の7割を占めるまでとなりました。激化するオール電化住宅攻勢に対抗できる商品として、環境にやさしいLPガスをさらに効率よく使用できるガス機器の販売に積極的に取り組みました。住設部門ではエネルギー関連事業としてのリフォーム事業強化5か年計画をスタートさせ、積極的な推進をはかっております。

また、当社事業の基本であります「保安」は自己完結型の自主保安体制強化に引き続きつとめております。

当年度の連結業績は、仕入価格の上昇が先行する推移となり、粗利確保が不十分のままに終始したため、減益となりました。売上高は前期比6.5%増の359億41百万円となり、経常利益は前期比12.4%減の8億62百万円となりました。また、当期純利益は、前期比19.8%減の4億55百万円となりました。

<部門別売上高構成比>



電気とガス、クリーンでエコなのはどっち？

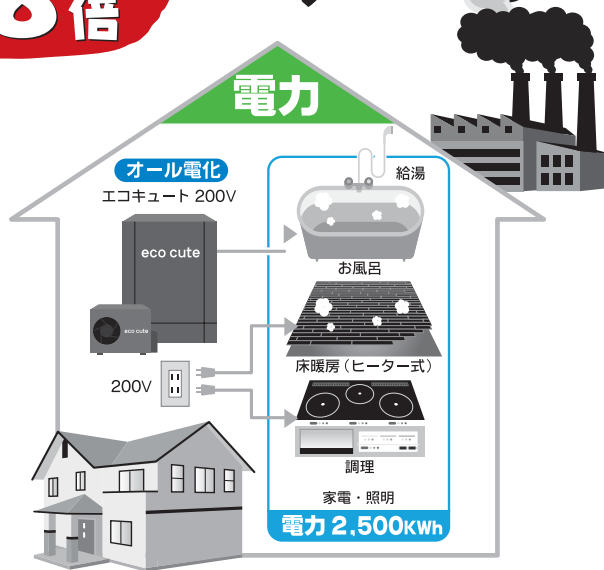
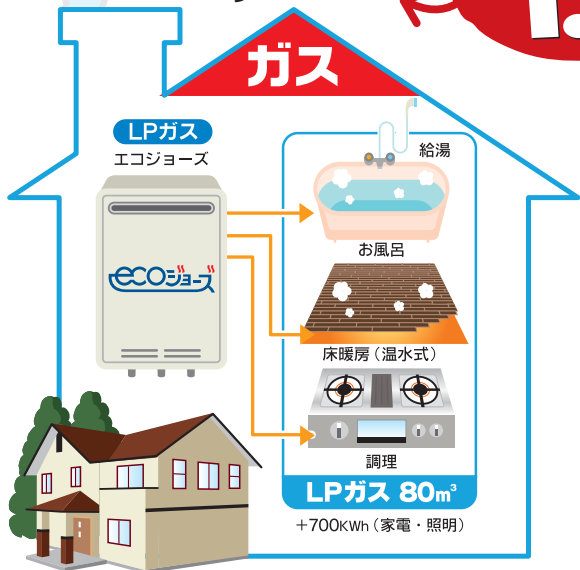
ガスメイン住宅で快適生活

オール電化で快適生活

CO₂排出量
1ヶ月
950kg

CO₂排出量
1.8倍

CO₂排出量
1ヶ月
1,750kg



ガスメイン住宅

家庭内の調理、給湯、暖房に係わる生活エネルギーはガス。照明、家電等は電気でまかなう。

長野県2月の消費量
45坪、4人家族
給湯、風呂、調理
暖房(一部床暖)

オール電化住宅

家庭内の生活エネルギーをすべて電気でまかなう。

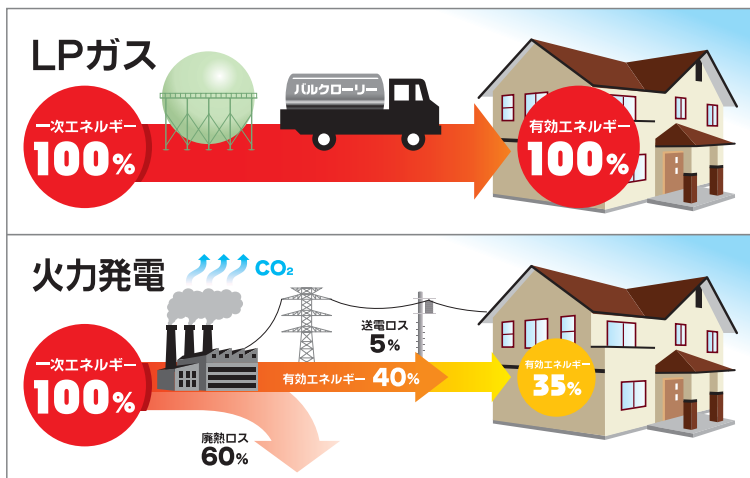
LPガスは
そのまま燃焼させるから
CO₂の排出量は少ないのネ!
やっぱりエネルギーの
ベストミックスね!



オール電化住宅は
クリーンなイメージが
あるけど、ガスメイン住宅の
1.8倍もCO₂を
排出しているのネ!

電気とガス、安価なのはどっち？

環境を考えると、家庭に届くまでの流れも考えよう。



火力発電所で作られる電気は100のエネルギーで作っても、家庭に届くまでには1/3になっています！

日本の電力は、火力60%、原子力30%、水力・その他10%で発電されています。

消費電力が増すと火力発電への依存度が高まり、環境に悪影響をもたらします。

環境省と経済産業省は、平成20年3月28日に、温室効果ガスの排出量が多い企業名10社を初公表しました。それによると**10社のうち電力会社が7社を占めています。**

一次エネルギーをいったん電気に変えたものを再度転換して熱にすることは、各段階でロスを生み、**限りある資源の無駄使いと二酸化炭素の大量放出につながります。**

電気には電気、ガスにはガスの良さがあります。用途に応じ賢く使い分ける『**エネルギーのベストミックス**』こそ私達ができる地球環境を守る第一歩です。
限りある資源を有効に
使いたいですね！



■設備費および燃料費比較(照明・家電は除く) (単位：円)

プラン	ガスメイン住宅	オール電化プラン
厨房	ガラストップコンロ	IHクッキングヒーター
金額	160,000	280,000
給湯	エコジョーズ	エコキュート370ℓ
金額	390,000	740,000
暖房	温水ルームヒーター3台	蓄熱暖房機3台
金額	275,000	750,000
設備費合計	825,000	1,770,000
燃料費(年間)	211,535	148,222
合計金額	1,036,535	1,918,222
設備費差額	—	+945,000
燃料費の差額(年間)	—	△63,313

(注) LPガス料金：当社バルク料金(平成20年5月現在)

厨房・給湯・暖房をLPガスで賄うガスメイン住宅の設備費・燃料費は約100万円ですが、同等機能のオール電化プランの場合約190万円となります。ガスメイン住宅は、設備費が安いので、オール電化プランがガスメイン住宅よりもお得になるには約14年の期間が必要になります。

決算短信／株価

◆平成20年3月期決算短信

1. 平成20年3月期の連結業績（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%は対前期増減率)

	売上高(百万円)	%	営業利益(百万円)	%	経常利益(百万円)	%	当期純利益(百万円)	%
20年3月期	35,941	6.5	717	△16.8	862	△12.4	455	△19.8
19年3月期	33,759	5.5	862	△19.3	983	△14.5	568	-

(単位：%)

	1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
20年3月期	37円22銭	3.6	3.9	2.0
19年3月期	46円40銭	4.5	4.5	2.6

(2) 連結財政状態

(単位：百万円、%)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
20年3月期	22,038	12,818	58.0	1,043円16銭
19年3月期	21,643	12,822	59.0	1,042円65銭

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	営業キャッシュ・フロー	投資活動キャッシュ・フロー	財務活動キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
20年3月期	717	△407	57	1,555
19年3月期	1,396	△174	△1,044	1,187

2. 配当の状況

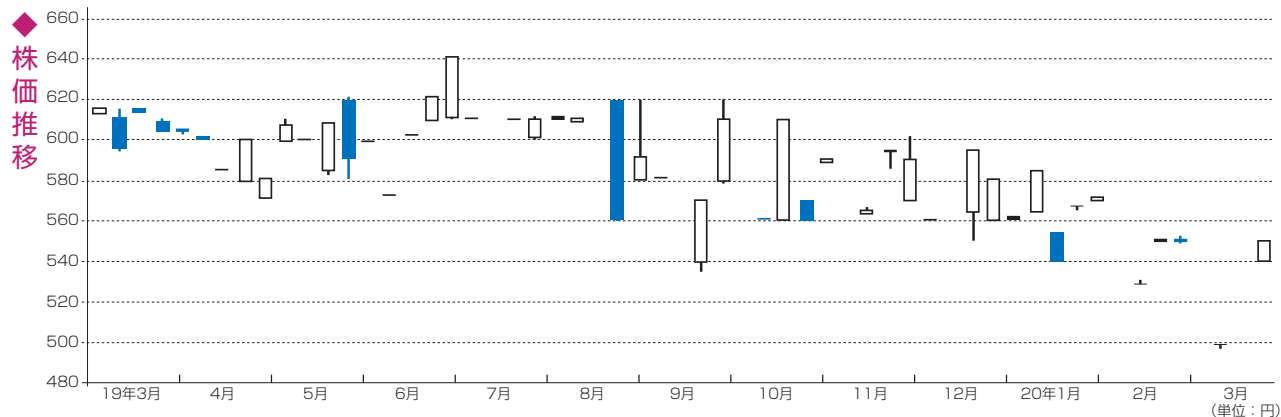
	1株当たり配当金(円)		配当金総額(年間) (百万円)	配当性向(連結)(%)	純資産配当率(%)
	期末	年間			
19年3月期	15.00	15.00	184	32.3	1.5
20年3月期	15.00	15.00	184	40.3	1.4
21年3月予想	15.00	15.00	-	30.6	-

3. 平成21年3月期の連結業績予想（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

(%は対前年同期増減率)

	売上高(百万円)	%	営業利益(百万円)	%	経常利益(百万円)	%	当期純利益(百万円)	%	1株当たり当期純利益
中間期	16,200	10.3	300	66.7	330	42.9	200	61.3	16円33銭
通期	39,000	8.5	1,050	46.4	1,100	27.6	600	31.6	48円99銭

(注) 金額は百万円未満を切り捨てております。



株式の状況・会社役員

■株式の状況 (平成20年3月31日現在)

- ① 発行可能株式総数 40,000,000株
- ② 発行済株式の総数 12,300,000株
- ③ 1単元の株式の数 1,000株
- ④ 株 主 数 675名

■大株主

株 主 名	持株数 (千株)	出資比率 (%)
株式会社ミツウロコ	1,676	13.6
等々力正敏	614	5.0
株式会社八十二銀行	580	4.7
リンナイ株式会社	512	4.2
東燃ゼネラル石油株式会社	500	4.1
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (管理信託口 79212)	366	3.0
須 澤 孝 雄	346	2.8
曾 根 原 充 夫	331	2.7
曾 根 原 かつ 江	323	2.6
株 式 会 社 ヤ マ キ	297	2.4

■役員の状況 (平成20年6月25日現在)

代表取締役会長	二 木 馨 三
代表取締役社長	柳 澤 勝 久
常 務 取 締 役	川 窪 磯 男
取 締 役	田 島 直
取 締 役	小 川 廣
取 締 役	大 槻 清 人
取 締 役	山 崎 貞 男
取 締 役	寺 澤 久 水
取 締 役	塩 原 規 男
取 締 役	矢 口 秀 明
取 締 役	田 島 晃 平
常 勤 監 査 役	曾根原 充 夫
常 勤 監 査 役	中 村 勝 彦
監 査 役	山 根 伸 右 (社外監査役)
監 査 役	神 澤 正 哲 (社外監査役)

会社の概要

- 社 名／サンリン株式会社
- 設 立／昭和9年12月19日
- 資 本 金／15億1,280万円
- 従 業 員 数／473名 (グループ人員 平成20年3月31日現在)
- 事業の内容／石油製品、LPガス、一般高圧ガスおよび住設機器の販売、煉炭・豆炭の製造販売
- 子 会 社／三鱗運送株式会社
ウロコ興業株式会社
富山サンリン株式会社
サンエネック株式会社
上伊那ガス燃料株式会社
サンリン松本石油株式会社
サンリンエネルギー商事株式会社
- 関連会社／新潟サンリン株式会社
クレストパワー株式会社



株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月開催
配当金	毎年3月31日（ただし、中間配当を行う場合は9月30日）
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711（通話料無料）
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店 野村證券株式会社 全国本支店
上場証券取引所	ジャスダック証券取引所
公告掲載URL	http://www.sanrinkk.co.jp/ （ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。）

ご案内

- ①当社の配当金は、お取引銀行口座への直接入金方法をご利用いただけますと、迅速、確実にお受取りになれます。
- ②単元未満株式の買取・買増制度のご利用について
当社は、単元未満株式ご所有の皆さまのご便宜をはかるため、単元未満株式の買取・買増制度を実施しております。本件手続は、株主名簿管理人が行いますので、具体的手続きやお問い合わせは、三菱UFJ信託銀行宛にお願い申し上げます。
なお、買取請求は、3月31日および9月30日のそれぞれ12営業日前から当日までの期間はお取扱いができませんので、ご留意ください。

 SANRIN CO., LTD.

<http://www.sanrinkk.co.jp/>


証券コード：7486



この報告書は、
環境に優しい大豆インクを使用
して印刷しています。